



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月7日

上場会社名 株式会社 ヤマダコーポレーション

上場取引所 東

コード番号 6392 URL <http://www.yamadacorp.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 山田 昌太郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役

(氏名) 村瀬 博樹

TEL 03-3777-5101

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	6,707	12.5	899	55.5	917	79.1	596	57.5
25年3月期第3四半期	5,959	△1.4	578	13.8	512	8.6	378	28.3

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 859百万円 (137.9%) 25年3月期第3四半期 361百万円 (41.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	49.84	—
25年3月期第3四半期	31.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	9,648	5,710	56.6
25年3月期	9,035	4,980	52.5

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 5,460百万円 25年3月期 4,747百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
26年3月期	—	4.00	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,900	7.5	1,180	12.8	1,180	26.7	770	19.0	64.37

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(平成26年2月7日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期3Q	12,000,000 株	25年3月期	12,000,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	23,151 株	25年3月期	41,068 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期3Q	11,962,696 株	25年3月期3Q	11,960,939 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、米国の持続的な景気回復や欧州景気の底打ち感など先進国を中心として改善傾向となったほか、中国やその他新興国の成長には減速感も見られるものの、全体として底堅く推移しております。

また、国内経済におきましても、円高是正の継続と株価上昇に伴う企業収益の向上など緩やかな回復が続いております。

このような状況のもとで、当社グループ（当社及び連結子会社）は、為替相場の変動による景気への影響が懸念されながらも、北米向けが堅調さを維持し、欧州や中国、東南アジア圏および国内市場における需要が緩やかながらも上向きに推移いたしました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は6,707百万円（前年同期比747百万円、12.5%増）となりました。売上高を部門別にみますと、オートモティブ部門は1,724百万円（前年同期比64百万円、3.9%増）、主力製品のダイヤフラムポンプが属するインダストリアル部門は、4,116百万円（前年同期比608百万円、17.4%増）となり、上記部門に属さないサービス部品や修理売上などのその他の部門の売上高は865百万円（前年同期比74百万円、9.4%増）となりました。

利益面では、売上総利益は2,807百万円（前年同期比473百万円、20.3%増）となり、販売費及び一般管理費は微増状態に留まったことにより、営業利益は899百万円（前年同期比321百万円、55.5%増）、経常利益は917百万円（前年同期比405百万円、79.1%増）、四半期純利益は596百万円（前年同期比217百万円、57.5%増）となりました。

当第3四半期連結累計期間における報告セグメントの業績は次のとおりであります。

日本における外部顧客に対する売上高は3,809百万円（前年同期比49百万円、1.3%増）、営業利益は515百万円（前年同期比301百万円、140.6%増）となりました。米国における外部顧客に対する売上高は1,951百万円（前年同期比465百万円、31.3%増）、営業利益は334百万円（前年同期比40百万円、13.8%増）となりました。オランダにおける外部顧客に対する売上高は725百万円（前年同期比201百万円、38.5%増）、営業利益は89百万円（前年同期比13百万円、17.7%増）となりました。中国における外部顧客に対する売上高は219百万円（前年同期比30百万円、16.2%増）、営業利益は24百万円（前年同期は営業損失2百万円）となりました。

また、当第3四半期連結累計期間の連結売上高に占める海外売上高は3,348百万円（前年同期比715百万円、27.2%増）で、その割合は49.9%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債、純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は9,648百万円となり、前連結会計年度末に比べ612百万円の増加となりました。これは主に、流動資産の増加（168百万円）、固定資産の増加（444百万円）等によるものであります。

負債合計は3,938百万円となり、前連結会計年度末に比べ116百万円の減少となりました。これは主に、流動負債の減少（△143百万円）、固定負債の増加（26百万円）等によるものであります。

純資産合計は5,710百万円となり、前連結会計年度末に比べ729百万円の増加となりました。これは主に、利益剰余金の増加（452百万円）、その他の包括利益累計額合計の増加（255百万円）等によるものであります。

この結果、自己資本比率は56.6%となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は2,268百万円となり、前連結会計年度末に比べ24百万円の減少となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは582百万円の純収入（前年同四半期は494百万円の純収入）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益917百万円、減価償却費156百万円、たな卸資産の減少66百万円等の収入要因があったものの、仕入債務の減少208百万円、法人税等の支払額300百万円等の支出要因があったことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは404百万円の純支出（前年同四半期は42百万円の純支出）となりました。これは主に、有形固定資産の売却により64百万円等の収入要因があったものの、有形固定資産の取得により485百万円等の支出要因があったことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは263百万円の純支出（前年同四半期は327百万円の純支出）となりました。これは主に、短期借入金の借入により292百万円等の収入要因があったものの、長短借入金の返済により410百万円、配当金の支払い134百万円等の支出要因があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期通期の業績予想につきましては、第3四半期業績を勘案し、予想数値を修正いたしました。本日(平成26年2月7日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,263,059	2,238,025
受取手形及び売掛金	1,540,989	1,599,664
有価証券	50,772	50,795
商品及び製品	1,272,322	1,386,520
仕掛品	270,977	332,577
原材料及び貯蔵品	400,118	296,447
繰延税金資産	36,143	41,884
その他	73,981	131,631
貸倒引当金	△6,699	△7,366
流動資産合計	5,901,664	6,070,181
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,138,678	1,133,815
土地	1,241,962	1,257,874
その他（純額）	291,738	634,210
有形固定資産合計	2,672,378	3,025,900
無形固定資産	72,056	55,068
投資その他の資産	389,597	497,134
固定資産合計	3,134,031	3,578,102
資産合計	9,035,696	9,648,284
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,494,451	1,359,818
短期借入金	127,000	102,000
1年内償還予定の社債	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	122,496	97,463
未払法人税等	129,060	199,942
賞与引当金	105,232	27,552
その他	226,371	274,207
流動負債合計	2,504,612	2,360,985
固定負債		
長期借入金	690,328	635,608
繰延税金負債	251,033	287,997
退職給付引当金	456,946	480,528
資産除去債務	20,349	20,349
長期未払金	43,200	43,200
その他	88,275	109,368
固定負債合計	1,550,133	1,577,052

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債合計	4,054,746	3,938,038
純資産の部		
株主資本		
資本金	600,000	600,000
資本剰余金	56,750	58,187
利益剰余金	4,143,690	4,596,135
自己株式	△8,512	△4,686
株主資本合計	4,791,928	5,249,636
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	49,953	114,671
為替換算調整勘定	△94,441	96,391
その他の包括利益累計額合計	△44,487	211,062
少数株主持分	233,508	249,546
純資産合計	4,980,949	5,710,246
負債純資産合計	9,035,696	9,648,284

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
売上高	5,959,893	6,707,122
売上原価	3,625,312	3,899,137
売上総利益	2,334,580	2,807,985
販売費及び一般管理費	1,756,546	1,908,854
営業利益	578,034	899,131
営業外収益		
受取利息	2,818	2,773
受取配当金	8,991	7,650
負ののれん償却額	3,668	3,668
為替差益	—	10,755
その他	19,356	17,291
営業外収益合計	34,835	42,139
営業外費用		
支払利息	19,136	14,003
売上割引	10,001	9,891
為替差損	70,010	—
その他	1,578	121
営業外費用合計	100,726	24,016
経常利益	512,142	917,253
特別利益		
固定資産売却益	1,659	557
投資有価証券売却益	18,810	2,954
国庫補助金	1,296	—
補助金収入	4,765	—
特別利益合計	26,531	3,511
特別損失		
固定資産処分損	19,557	3,236
役員退職慰労金	85,000	—
その他	4,835	—
特別損失合計	109,393	3,236
税金等調整前四半期純利益	429,280	917,529
法人税、住民税及び事業税	107,345	316,401
法人税等調整額	9,967	△2,802
法人税等合計	117,313	313,599
少数株主損益調整前四半期純利益	311,967	603,929
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△66,567	7,755
四半期純利益	378,535	596,174

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	311,967	603,929
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,026	64,717
為替換算調整勘定	47,232	190,832
その他の包括利益合計	49,259	255,550
四半期包括利益	361,226	859,480
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	427,794	851,724
少数株主に係る四半期包括利益	△66,567	7,755

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	429,280	917,529
減価償却費	205,739	156,256
負ののれん償却額	△3,668	△3,668
受取利息及び受取配当金	△11,810	△10,424
支払利息	19,136	14,003
売上債権の増減額(△は増加)	347,505	△3,213
たな卸資産の増減額(△は増加)	△185,330	66,444
仕入債務の増減額(△は減少)	△29,468	△208,664
割引手形の増減額(△は減少)	7,000	—
役員退職慰労金	85,000	—
その他	△196,741	△41,798
小計	666,643	886,465
利息及び配当金の受取額	11,810	10,424
利息の支払額	△20,002	△13,979
役員退職慰労金の支払額	△55,000	—
法人税等の支払額	△120,705	△300,653
法人税等の還付額	11,404	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	494,149	582,256
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△28,917	△2,005
定期預金の払戻による収入	32,262	3,000
有形固定資産の取得による支出	△156,294	△485,330
有形固定資産の売却による収入	7,324	64,182
投資有価証券の取得による支出	△1,637	△1,699
投資有価証券の売却による収入	57,860	11,236
保険積立金の解約による収入	47,167	—
その他	227	5,972
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,007	△404,643
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	505,677	292,000
短期借入金の返済による支出	△547,159	△317,000
長期借入れによる収入	440,000	—
長期借入金の返済による支出	△356,475	△93,553
社債の償還による支出	△300,000	—
配当金の支払額	△57,671	△134,107
少数株主への配当金の支払額	△2,000	—
自己株式の売却による収入	—	5,464
その他	△10,104	△16,334
財務活動によるキャッシュ・フロー	△327,733	△263,531
現金及び現金同等物に係る換算差額	6,709	61,903

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日)
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	131,118	△24,015
現金及び現金同等物の期首残高	1,987,078	2,292,125
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	61,149	—
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	△99,098	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,080,248	2,268,110

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米国	オランダ	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	3,760,015	1,486,613	524,121	189,142	5,959,893
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,154,388	35,246	7,019	—	1,196,655
計	4,914,404	1,521,860	531,141	189,142	7,156,548
営業費用	4,700,131	1,227,433	455,503	191,170	6,574,239
セグメント利益又は損失(△)	214,272	294,426	75,637	△2,028	582,309

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	582,309
セグメント間取引消去	△1,386
棚卸資産の調整額	△2,888
四半期連結損益計算書の営業利益	578,034

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				合計
	日本	米国	オランダ	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	3,809,568	1,951,868	725,964	219,721	6,707,122
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,336,015	61,544	15,927	—	1,413,487
計	5,145,583	2,013,413	741,891	219,721	8,120,609
営業費用	4,630,051	1,678,445	652,870	195,245	7,156,613
セグメント利益	515,531	334,968	89,021	24,475	963,996

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	963,996
セグメント間取引消去	△3,879
棚卸資産の調整額	△60,985
四半期連結損益計算書の営業利益	899,131

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

(全社費用の変更)

第1四半期連結会計期間より、全社費用の所属セグメントを、「日本」に変更しております。

この変更に伴い、従来の方法によった場合に比べ、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益が、「日本」で77,301千円減少しております。なお、前第3四半期連結会計期間の報告セグメントについても変更後の区分方法により作成しております。